

新型コロナウイルス感染症流行下における海外留学渡航についての誓約書

お茶の水女子大学長 殿

私及び保証人は、下記の全ての誓約事項について承諾・厳守することを誓約し、渡航を希望します。

なお、私の渡航先の国・地域は、外務省の危険情報レベル1以下、及び感染症危険情報レベル3以下（ワクチン非接種の場合は、感染症危険情報レベル2以下）、（査証が必要な場合は）査証を取得できています。

誓 約 事 項
私は渡航先及び日本が定める防疫措置に関する規則等に則り行動します。
私は渡航先の国・地域の最新の感染状況を常時把握するとともに、感染防止策、医療体制、大学等の感染予防体制、帰国ルートが十分に整っていること、また感染した場合の現地で行うべき行動、相談機関・医療機関等を確認しています。
私は留学に関して保証人及び指導教員の了承を得ています。
私は新型コロナウイルスのワクチン接種を完了後、2週間以上経過して渡航します。もしくは、渡航の2ヵ月前までに国際課に申し出て承認を受けます。
私は新型コロナウイルス感染症にも対応する保険に加入します。
私は本学や渡航先大学、奨学金支給機関等において、個別の要件、手続きや提出期限がある場合は、遵守します。
私は本学の「icoru（イコル）海外渡航安否確認システム」に渡航情報を登録しました（内容の変更及び帰国時にも必ず登録変更をします）。また外務省の海外渡航登録「たびレジ」、渡航先の在外公館の在留届（3ヵ月以上滞在の場合）に渡航情報を登録します。
私及び保証人は、渡航先の国・地域における外務省の危険情報や感染症危険情報、及び感染症危険情報レベルが1以下でない場合のリスクを理解し、渡航によって生じるすべての責任を負います。
私及び保証人は渡航後に帰国勧告が発出される場合などには渡航先の在外公館、大学等や本学からの指示に従います。（緊急帰国等に伴う費用は、私及び保証人が負担します。）
私及び保証人は、渡航先の国・地域において(再)流行した際に行うべき対応をシミュレーションしました。

※原則として、全ての事項に該当しなければ、渡航は認められません。

下記の太枠欄に記入して下さい。

渡航先国・地域：
渡航期間：202 年 月 日 ～ 年 月 日
渡航先の機関名：
渡航形態（該当に○）：（交換留学・他の学内派遣（ ））・私費留学・その他（（ ））
海外で使用するメールアドレス： @
保証人メールアドレス： @
提出日：202 年 月 日
本人（自署）： 保証人（自署）

※渡航1ヵ月前までに国際課の窓口へ提出して下さい。

提出できない事情がある場合は、別途ご相談ください(ryu@cc.ocha.ac.jp)。